

政策評価調書(政策体系図)

所管名:文部科学省

7年度予算における政策体系図 【基本(実施)計画(令和7年4月策定)】	
政策目標	施策目標
1. 新しい時代に向けた教育政策の推進	1. 教育分野に関する客観的根拠に基づく政策立案の推進 2. 海外で学ぶ児童生徒等に対する教育機能の強化 3. 魅力ある教育人材の養成・確保 4. 生涯を通じた学習機会の拡大 5. 家庭・地域の教育力の向上 6. 男女共同参画・共生社会の実現及び学校安全の推進
2. 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり	1. 確かな学力の育成 2. 豊かな心の育成 3. 健やかな体の育成 4. 地域住民に開かれた信頼される学校づくり 5. 安全・安心で豊かな学校施設の整備推進 6. 教育機会の確保のための支援づくり 7. 幼児教育の振興 8. 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進
3. 義務教育の機会均等と水準の維持向上	1. 義務教育に必要な教職員の確保
4. 個性が輝く高等教育の振興	1. 大学などにおける教育研究の質の向上 2. 大学などにおける教育研究基盤の整備
5. 奨学金制度による意欲・能力のある個人への支援の推進	1. 意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進
6. 私学の振興	1. 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興
7. Society 5.0の実現に向けた科学技術・イノベーション政策	1. 価値共創型の新たな産業を創出する基盤となるイノベーション・エコシステムの形成 2. 様々な社会課題を解決するための総合知の活用 3. 科学技術の国際活動の戦略的推進
8. 知のフロンティアを開拓し価値創造の源泉となる研究力の強化	1. 科学技術・イノベーションを担う人材力の強化 2. 基礎研究・学術研究の振興 3. オープンサイエンスとデータ駆動型研究等の推進 4. 世界レベルの研究基盤を構築するための仕組みの実現
9. 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応	1. 未来社会を見据えた先端基盤技術の強化 2. 環境・エネルギーに関する課題への対応 3. 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応 4. 安全・安心の確保に関する課題への対応 5. 国家戦略上重要な基幹技術の推進
10. 原子力事故による被害者の救済	1. 原子力事業者による原子力損害を賠償するための適切な措置の確保
11. スポーツの振興	1. 東京大会を契機とした共生社会の実現、多様な主体によるスポーツ参画の実現 2. 東京大会のレガシーを継承した持続可能な競技力向上体制の構築 3. スポーツDXの推進、スポーツ団体の組織基盤の強化 4. スポーツを通じた社会課題の解決
12. 文化芸術の振興	1. 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実 2. 文化芸術を通じた創造的で活力ある社会の実現 3. 文化芸術を通じた心豊かで多様性のある社会の実現 4. 文化芸術を推進するプラットフォームの形成
13. 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進	1. 国際交流の推進 2. 国際協力の推進

8年度概算要求における政策体系図 【基本(実施)計画(令和8年4月策定(予定))】		政策評価調書 (個別票)番号
政策目標	施策目標	
1. 新しい時代に向けた教育政策の推進	1. 教育分野に関する客観的根拠に基づく政策立案の推進 2. 海外で学ぶ児童生徒等に対する教育機能の強化 3. 児童生徒等の健やかな体の育成 4. 生涯を通じた学習機会の拡大 5. 家庭・地域の教育力の向上 6. 男女共同参画・共生社会の実現及び学校安全の推進	1 2 3 4 5 6
2. 確かな学力の向上、豊かな心の育成と信頼される学校づくり	1. 確かな学力の育成 2. 豊かな心の育成 3. 地域住民に開かれた信頼される学校づくり 4. 魅力ある教員の養成・確保 5. 安全・安心で豊かな学校施設の整備推進 6. 教育機会の確保のための支援づくり 7. 幼児教育の振興 8. 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進	7 8 9 10 11 12 13 14
3. 義務教育の機会均等と水準の維持向上	1. 義務教育に必要な教職員の確保	15
4. 個性が輝く高等教育の振興	1. 大学などにおける教育研究の質の向上 2. 大学などにおける教育研究基盤の整備	16 17
5. 奨学金制度による意欲・能力のある個人への支援の推進	1. 意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進	18
6. 私学の振興	1. 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興	19
7. Society 5.0の実現に向けた科学技術・イノベーション政策	1. 価値共創型の新たな産業を創出する基盤となるイノベーション・エコシステムの形成 2. 様々な社会課題を解決するための総合知の活用 3. 科学技術の国際活動の戦略的推進	20 21 22
8. 知のフロンティアを開拓し価値創造の源泉となる研究力の強化	1. 科学技術・イノベーションを担う人材力の強化 2. 基礎研究・学術研究の振興 3. オープンサイエンスとデータ駆動型研究等の推進 4. 世界レベルの研究基盤を構築するための仕組みの実現	23 24 25 26
9. 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応	1. 未来社会を見据えた先端基盤技術の強化 2. 環境・エネルギーに関する課題への対応 3. 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応 4. 安全・安心の確保に関する課題への対応 5. 国家戦略上重要な基幹技術の推進	27 28 29 30 31
10. 原子力事故による被害者の救済	1. 原子力事業者による原子力損害を賠償するための適切な措置の確保	32
11. スポーツの振興	1. 東京大会を契機とした共生社会の実現、多様な主体によるスポーツ参画の実現 2. 東京大会のレガシーを継承した持続可能な競技力向上体制の構築 3. スポーツDXの推進、スポーツ団体の組織基盤の強化 4. スポーツを通じた社会課題の解決	33 34 35 36
12. 文化芸術の振興	1. 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実 2. 文化芸術を通じた創造的で活力ある社会の実現 3. 文化芸術を通じた心豊かで多様性のある社会の実現 4. 文化芸術を推進するプラットフォームの形成	37 - - 38
13. 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進	1. 国際交流の推進 2. 国際協力の推進	39 40